イタリア現代史

注意事項:

- 1. カンニングその他の不正行為は絶対に行ってはならない。
- 2. 解答はすべて解答用紙に記入せよ。
- **3.** 試験時間は50分であり、150点満点である。
- 4. 大問三つにより構成され、配点は最終ページに記載されている。
- **5.** 人名を答えるとき、特に問題文中に指示がなければ名字 $(family\ name)$ のみでもよい。
- 6. 問題文中の指示に背かない限り、翻訳により生じた差異は考慮される。
- 7. 煩雑な字、読み取りが困難と思われる字は不正解と判断する。

- (1) イタリアの降伏に関する次のア〜エの記述をそれが起こった順番に並び替え、**三番** 目にあたるものを記号で答えよ。
 - ア. ディーノ・グランディによる国王への全権委譲の提案がファシズム大評議会で 可決。
 - イ. チュニジアに残っていたイタリア軍が降伏。
 - ウ. ムッソリーニがファシスト党への演説で徹底抗戦を宣言、英米軍は「波打ち際」 に足を踏み入れられないと発言。
 - エ、ドイツ軍によるグラン・サッソ襲撃。
- (2) 1943 年 9 月、イタリア王国が連合軍に降伏すると、ドイツ軍が北部に侵攻し、南部にはイタリア王国、北部にはイタリア社会共和国が誕生した。社会共和国はドイツの傀儡政権であったが、1943 年 11 月には共和ファシスト党会議において、王制廃止を含む憲法草案が制定されるなど独自の改革もあった。その憲法草案の名称を答えよ。
- (3) レジスタンスの国民解放委員会とイタリア王国政府の関係は冷え切っていたが、共産党書記長トリアッティによる声明により、両者は歩み寄った。トリアッティの声明は何と呼ばれているものか。次のア〜エの中から一つ選び、記号で答えよ。
 - ア. サレルノの転換
 - イ. フィウッジの転換
 - ウ. ボロニーナの転換
 - エ. ミラノの転換
- (4) 第二次世界大戦後のイタリアでは、政体選択の国民投票が行われた。次のア〜オの政党のうち、王制支持を明確にした政党を一つ選び、記号で答えよ。
 - 7. Democrazia Cristiana
 - ∠. Movimento Sociale Italiano
 - ウ. Partito d'Azione
 - エ. Partito Liberale Italiano
 - オ. Partito Repubblicano Italiano
- (5) 1945 年 8 月に首相はナチ・ファシストによる大虐殺に関する関連資料すべてを軍事警察庁に集める決定をした。そしてそれらは軍事警察庁本部内のたんすに封印され、1994 年にそれが発見されたのである。この「恥辱のたんす」には虐殺・レイプ・拷問・略奪・破壊に関する 695 点の関係資料が埋もれており、うち 280 が不明のナチ・ファシストの仕業で、415 はナチ・ファシスト犯罪者の氏名・大虐殺責任者の階級及び所属が

記録されていた。1945年に資料を軍事警察庁に集める決定をした首相の写真として正しいものを次のア〜エの中から一つ選び、記号で答えよ。









ア

1

ウ

エ

- (6) 政体選択の国民投票と同日、憲法制定議会選挙も行われた。それについて次の各問に答えよ。
 - (1) 次のア〜エの記述のうち、誤っているものを一つ選び、記号で答えよ。
 - ア.キリスト教民主党は、得票率48.2%で過半数の議席を獲得した。
 - イ. イタリア共産党は、レジスタンスで勢力を誇り戦前から大きく躍進し第三勢力となった。
 - ウ. 凡人党は、南部を支持基盤として制憲議会では第五勢力となった。
 - エ、女性参政権が認められた初めての選挙であり、投票率は89%以上に上った。
 - ② 憲法制定議会の議長は当初誰が務めたか。その人物が 1947 年に結成した新党 の名前と共に答えよ。
- (7) 社会党と共産党は統一行動協定を結んで協力していたが、1956 年以降、両者の距離は開いていく。これは共産党が左翼世界での覇権を握り、社会党が危機感を覚えたことが背景にあり、また 1956 年に起きたある事件も背景にある。その事件とは、ソ連により行われた民衆による全国規模のデモ行進・蜂起に対する鎮圧である。その事件の名称を答えよ。
- (8) 次の各問に答えよ。
 - ① イタリアの経済の奇跡に関する次の I~III の記述の正誤として正しいものを、 後のア~クから一つ選び、記号で答えよ。
 - I. 「経済の奇跡」は豊かな社会をもたらし、個人主義の台頭とともにイタリア 人の間での国民意識は軽薄になっていった。
 - II. 類似の現象として西ドイツでは「エアハルトの奇跡」、イギリスでは「栄光の三十年間」がある。

III. 経済成長の一方、北部への南部からの大量の移民により、北部では南部出身者が差別されたり、南部では若者を失い経済が打撃を受けた。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	+	ク
I	正	正	正	正	誤	誤	誤	
II	正	正	誤	誤	正	正	誤	誤
III	正	誤	正	誤	正	誤	正	誤

- ② 1960 年代に一度でも首相を務めた人物を一人挙げよ。ただし、**名字だけでなく名前** (*first name*) も記すこと。たとえば、ジョヴァンニ・サルトーリであれば、「サルトーリ」ではなく、「ジョヴァンニ・サルトーリ」と答えよ。
- (9) 次は、ローマ教皇により 1963 年に発表された回勅の一部である。後のア〜エのうち、この回勅を発した教皇による回勅として**適切でないもの**を一つ選び、記号で答えよ。

我々の尊い兄弟である総大司教、大司教、司教、その他使徒座と平和かつ交わり にあるすべての地方教会の指導者、ならびに全世界のカトリック教会の聖職者お よび信徒、そしてすべての善意の人々へ。

尊い兄弟および最愛の息子たちに、健康と使徒的祝福を。

地上の平和—人類が古来より強く求め、追い求めてきたもの—は、神によって定められた秩序を勤勉に守ることによってのみ、確立され、保障される。

· · · (中略) · · ·

この文書で我々が述べた原則は、事物の本質そのものに由来する。これらの原則は、主に人間の自然権を考慮することから導き出される。したがって、これらの原則を実行に移すには、カトリック信者とこの使徒座から分離されたキリスト教徒との広範な協力が必要となることが多い。さらに、カトリック信者が、キリスト教徒ではないかもしれないが、理性と自然な道徳的誠実さを持つ人々と協力することも含まれる。「そのような状況では、彼らは当然カトリック信者として振る舞い、宗教や道徳を損なうようなことは一切してはならない。しかし同時に、理解と無私の精神に満ち、善そのものである、または善に導く目的を達成するために、忠実に協力する姿勢を示すべきである。」

- ア. アエテルナ・デイ・サピエンティア
- イ. ノン・エクスペディト
- ウ. パエニテンティアム・アジェーレ
- エ. マーテル・エト・マジストラ

次の1990年代のイタリア政治について述べた文章を読んで、後の問いに答えよ。

1946年から続くイタリア共和国の政治は、1990年代初頭まで、キリスト教民主党や共産党、社会党が主役であった。これらに君主的統一イタリア民主党 (1970年代に消失)、共和党、自由党、社会民主党、そして X を加えて「八大政党」と皮肉を込めて呼ばれたこともあったが、この状態は 1990年代に崩壊する。

まず、1989 年に共産党書記長アキレ・オケットはすべての革新的勢力に向けて、新党創設を求めるアピールを送り、共産党の党名・シンボルの変更を宣言した。 \underline{a} . この突然の路線転換の表明 は党内に多くの議論を引き起こしたが、最終的に 1990 年の党大会においてオケットの新党創設の動議が過半数の賛成を得て可決、その後新党の名称は「b. 左翼民主党」となることが決定した。

さらに 1992 年 2 月にはいわゆる「タンジェントポリ」の汚職スキャンダルが発覚し、 \underline{c} . 当時連立に入っていた政党は大打撃を受けた。12 月には \boxed{Y} のベッティーノ・クラクシ書記長がミラノ地検から政党助成法違反・汚職で捜査通告を受けるなど、政党幹部レベルにまで \underline{d} . 汚職捜査は及んだのである。汚職捜査の中行われた 1992 年総選挙では、下院においてキリスト教民主党は得票率 29.66% と落ち込み、野党である左翼民主党も得票率は 16.11% であった。一方で \boxed{Z} というウンベルト・ボッシにより結成された政党は初参加であるにも関わらず、同選挙で 8.65% の得票で、「勝者」となったのだ。既存政党から新政党に票が流れたのである。

結局、1994年にはキリスト教民主党・社会党はどちらも崩壊し、その他小政党も苦しい道を辿った。この時期はイタリア政治の重要なターニングポイントと言えるだろう。1994年総選挙では <u>e. フォルツァ・イタリア</u>など更に新党が登場し、中道右派連合と中道左派連合による二大陣営が形成されるようになった。

(1)

- ① 空欄 X, Y, Z に当てはまる政党名をそれぞれ答えよ。
- ② 空欄 X に当てはまる政党の最後の書記長の名前を答えよ。
- (2) 下線 a について、次のア〜エのうち、オケット書記長による路線転換の表明の国際 的背景として明らかに適切でないものを一つ選び、記号で答えよ。
 - ア. ベルリンの壁崩壊
 - イ. ビロード革命
 - ウ. 天安門事件
 - エ. ソビエト連邦の崩壊
- (3) 下線 b について、次のア〜エのシンボルのうち、左翼民主党のシンボルとして最も 適切なものを一つ選び、記号で答えよ。









ア

1

ウ

I

- (4) 下線 c について、次のア〜エのうち、当時連立に入っていた政党でないものを一つ 選び、記号で答えよ。また、後の (a) \sim (d) のうち、その政党 (連立に入っていなかった 政党) の説明として正しいものを一つ選び、記号で答えよ。
 - ア. イタリア社会党
 - イ. イタリア共和党
 - ウ. イタリア社会民主党
 - エ. イタリア自由党
 - (a). ベネデット・クローチェにより結成された政党で、一般的に右翼政党とされる。
 - (b). 現存する政党であるが、現在上下両院に議席は有していない。
 - (c). タンジェントポリ事件の時のシンボルには赤いカーネーションが彩られていた。
 - (d). 長らくキリスト教民主党と政権与党を構成したが、首相を輩出したことはない。
- (5) 下線 d について、タンジェントポリに対する汚職捜査は何と呼ばれたか。**カタカナ** で答えよ。
- (6) **下線** e について、フォルツァ・イタリアの創設者シルヴィオ・ベルルスコーニについての次の各間に答えよ。
 - ① ベルルスコーニは実業家として有名であり、 (a) 帝王などと呼ばれることもあった。 (a) に当てはまる語を**カタカナ**で答えよ。
 - ② ベルルスコーニは長期政権を築いたことで有名である。次のア〜ウのイタリア 王国ないしイタリア共和国で首相を務めた人物のうち、通算首相在職日数におい て、ベルルスコーニを下回るものを一つ選び、記号で答えよ。ただし、**適切なもの** がない場合、「エ」と答えよ。
 - ア. アルチーデ・デ・ガスペリ
 - イ. ジョヴァンニ・ジョリッティ
 - ウ. ベニート・ムッソリーニ
- (7) 体制移行の一因ともなった政権外部からの改革運動の一つに、マリオ・セーニが主導

し、1991 年 6 月に実施された国民投票がある。この運動に関する次の I \sim III の記述の正誤として正しいものを、後のア \sim 2から一つ選び、記号で答えよ。

- I. この国民投票は、選挙制度改革を求めるものであった。
- II. クラクシが国民投票の反対派に「海に遊びに行くべき」と述べるなど、政権内からも支持の声が上がった。
- III. 国民投票は、圧倒的多数の支持を得て成立した。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
I	正			正	誤	誤	誤	
II	正	正	誤	誤	正	正	誤	誤
III	正	誤	正	誤	正	誤	正	誤

(8) 本文で述べられている事柄に関する次の文章の A に当てはまる語を**漢字**で答 えよ。

本文中で述べられている「ターニングポイント」は、「第一共和制」から「第二共和制」への体制移行、すなわち政党の共和国から A の共和国への移行である。これまで影に隠れてきた A が政治過程に積極的に関与するようになったのだ。なお「第一共和制」などの表現は、フランスにならったものであるが、フランスでは明確に憲法が改正されて「体制移行」が起きた一方、イタリアでは明確な制度変更はなく、論者によりその時期をどこと定めるかは分かれている。

(1) イタリアは、加盟国間で出入国検査を経ずに国境を超えることを許可する協定に加盟している。その協定の名称を答えよ。

参考:協定加盟国 (29 カ国)



(2) 次の表は、欧州議会で各国に割り当てられている議席数を、その上位五位について 示したものである (ただし、人口は 2024 年のもの)。表中のア〜エは、イタリア、スペイン、ドイツ、ポーランドのどれかである。ア〜エのうち、イタリアのものを一つ選び、記号で答えよ。

加盟国	人口(万)	議席数
ア	8455	96
フランス	6655	81
1	5934	76
ウ	4791	61
エ	3854	53

- (3) 現在与党のイタリアの同胞は、欧州保守改革党に加盟している。欧州保守改革党の説明として正しいものを次のア〜エのうち、一つ選び記号で答えよ。
 - ア. イギリスは 2021 年に欧州連合から脱退したが、現在もイギリスの保守党が加盟している。
 - イ. イタリアの同胞だけでなく同盟(政党)も加盟している。
 - ウ. 一時期は、イタリア人が代表を務めていた。
 - エ. フランスからは国民連合、ドイツからは「ドイツのための選択肢」が参加している。

- (4) 2025 年 5 月、教皇フランシスコの死により、教皇選挙が行われた。この教皇選挙は **カタカナ**で何というか、また今回の教皇選挙により選出された教皇の教皇名は何か。そ れぞれ答えよ。
- (5) 次の表は、イタリアの主要な祝日をまとめたものである。この表に書かれていないイタリア全国共通の祝日を**日付**で一つ答えよ。

祝日	日付		
元日	1月 1日		
解放記念日	4月25日		
メーデー	5月 1日		
聖母受胎祭	12月 8日		
クリスマス	12月25日		

(6) 次の表は、21 世紀にイタリアで開催された主要国首脳会議 (G7/G8 サミット) の一覧である。 (a) に当てはまる都市の名前を答えよ。ただし、2001 年のサミットでは後の写真のようにサミットに反対するデモが行われ、死傷者の出る事態となった。

開催年	開催地	当時の政権
2001年	(a)	中道右派政権
2009年	ラクイラ	中道右派政権
2017年	タオルミーナ	中道左派政権
2024年	ファザーノ	中道右派政権

参考:2001年サミットに対する抗議運動



(7) 選挙に関する「ギャラガー指数」という指標がある。各政党 i $(i=1,2,3,\ldots,n,$ ただし $n \geq 2^*$)に対して、 v_i をその政党の得票率 (%)、 s_i をその政党の議席率 (%) としたとき、ギャラガー指数 G は (a は正定数であるが設問の都合上値を伏せている)、

$$G = \sqrt{\frac{1}{a} \sum_{i=1}^{n} (v_i - s_i)^2}$$

で与えられる。たとえば、総議席が 200 議席で A, B, C の三政党のみが選挙に参加し、下図のように得票した場合 $G=\sqrt{\{(-20\%)^2+(10\%)^2+(10\%)^2\}/a}=10\sqrt{6/a}\%$ である。これについて、次の各間に答えよ。

** $a \leq b$, $a \geq b$ はそれぞれ $a \leq b$, $a \geq b$ と同じ意味である。

	得票率 (%)	議席数	議席率 (%)
A	50.00	140	70.00
В	30.00	40	20.00
C	20.00	20	10.00

- ① ギャラガー指数 G から分かることに関する次のア〜エの記述のうち、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。
 - ア. G が大きいことは、民意がより適切に反映されていることを示す。
 - A. G が小さいことは、民意がより適切に反映されていることを示す。
 - ウ. *G* が大きいことは、選挙が大政党に有利だったことを示す。
 - エ. G が小さいことは、選挙が大政党に有利だったことを示す。
- ② a はギャラガー指数の標準的な定義で使用される定数であり、G が $0\% \le G \le 100\%$ の範囲に収まるように調節するためのものである。数学的にはスケーリングの役割に過ぎないが、ギャラガー指数の値を百分率のスケールに合わせて比較しやすくするために使用される。理論上どんな政党数 n でも G=100% となる場合があり得るが、実際の選挙では 30% にも達しないことが多い。a に当てはまる数字として最も適切なものを**算用数字**で答えよ。ただし a は整数であり、またこのようなa は存在する。
- ③ イタリアの下院選挙におけるギャラガー指数は、1948 年選挙と 2022 年選挙の どちらの方が高いか。総選挙年を答えよ。

問題はこれで終わりである。

配点

1

各4点(計28点):

 $(1), (3), (4), (5), (6) \bigcirc, (8) \bigcirc, (9)$

各 5 点 (計 25 点):

(2), (6)②人物, 政党, (7), (8)②

計 53 点

2

各4点(計20点):

(2), (3), (4) 完答, (6)②, (7)

各5点(計35点):

(1)①X, Y, Z, ②, (5), (6)①, (8)

計 55 点

3

各4点(計12点):

(2), (3), (7)①

各5点(計30点):

(1), (4) 完答, (5), (6), (7)②③

計 42 点